

MRI検査室内には 磁石の入れ歯を持ち込まない

お口の中に設置されている磁性アタッチメントのキーパーは磁石ではありません。しかし、MRI検査は磁場を用いて検査するので、入れ歯の中の磁石には影響を与えます。入れ歯を外して検査室外に置いてMRI検査を受ければ、吸着が損なわれる心配はありません。

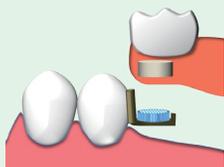


色々な磁性アタッチメント

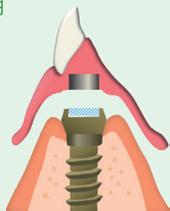
※磁性アタッチメントは、一般的には歯根に用いられますが、歯の横やインプラントに使用される場合もあります。詳細は歯科医師にご相談ください。



歯根に使用



歯の横に使用



インプラントに使用

日本磁気歯科学会

JSMAD

The Japanese Society of Magnetic Applications in Dentistry

〈協賛〉

株式会社ジーシー

NEOMAXエンジニアリング株式会社

- ・本リーフレット「磁石の入れ歯」は、日本磁気歯科学会のホームページ <http://jsmad.jp/> または、協賛企業のホームページより、ダウンロードできます。
- ・本リーフレットに対するご意見や内容等に関するご質問がありましたら、日本磁気歯科学会 安全基準検討委員会までご連絡ください。

初版 11.11.11

ピタッと吸いつく
磁石の入れ歯

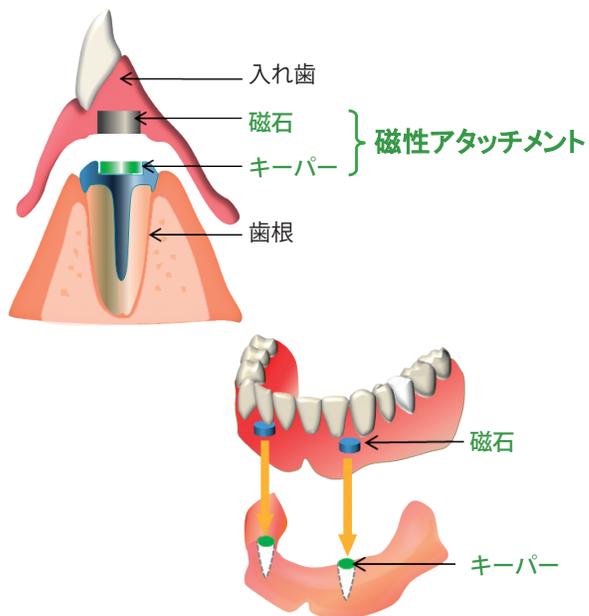


監修：日本磁気歯科学会 安全基準検討委員会

磁石の入れ歯

磁石

の入れ歯は、磁性アタッチメントという装置を用いて作られています。通常は、入れ歯の中に磁石を取り付け、お口の中には磁石に吸いつくステンレス製の金属（キーパー）を装着します。この装置により、入れ歯をしっかり安定させます。



磁石の入れ歯は・・・

1. 入れ歯が目立たない！
2. 時間が経っても緩まない！
3. 取り付け・取り外しが簡単！
4. 歯に優しい！
5. 簡単な治療です！
6. 安全・安心です！

※詳しい説明はとびらの中を読んでください。

磁石の入れ歯の特長

1. 入れ歯が目立たない！

磁性アタッチメントは磁石の吸引力を利用して入れ歯を維持する装置です。そのため、入れ歯にバネをつける必要がなく入れ歯が目立たなくなります。

2. 時間が経っても緩まない！

磁石の吸引力は、入れ歯を使っている期間は変化しないので、磁石が原因で入れ歯が緩んでくることはありません。

3. 取り付け・取り外しが簡単！

磁性アタッチメントは、磁石の吸引力で自動的に所定の位置に戻ります。そのため、入れ歯の取り付けや取り外しが簡単に行えます。また、シンプルな形に作られているので、入れ歯の手入れやブラッシングが簡単です。特に介護を必要とされる方にも有用な治療法です。

4. 歯に優しい！

磁性アタッチメントは、歯に無理な力が加わるとすぐに外れるので、残っている歯に負担が小さく優しい装置です。

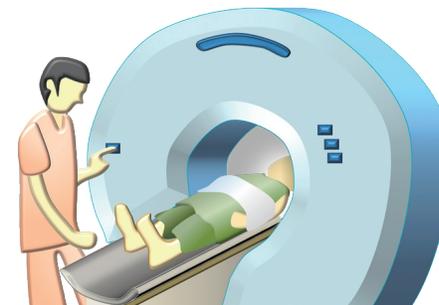
5. 簡単な治療です！

磁性アタッチメントは、特殊な技術や機器を使わずに装着することができます。かかり付けの歯科医院で治療が受けられます。

6. 安全・安心です！

磁性アタッチメントは、身体への影響はほとんどなく、安全に安心してお使いいただけます。

MRI 検査を受ける時



- 1) MRI装置が発生させる磁力によって生じるキーパーの温度上昇は、国際規格である米国材料試験協会が定める安全性試験(ASTM F2182-02a)の結果、1℃以下であり、健康への影響はありません。
- 2) MRI装置が発生させる磁力によって生じるキーパーを引っ張る力は、安全性試験(ASTM F2052-06e)の結果、最大で10gf程度であり、きちんと装着されていれば問題はありません。検査前に歯科医師にキーパーの装着状態を確認してもらいましょう。
- 3) キーパー付近のMRI画像に影響が出る場合がありますが、離れた部位へのMRI検査には影響はありません。

